

山形県広報誌県民のあゆみ令和6年11月号テキスト  
データ読み上げ用として加工しています。

## <表紙>

山形県広報誌／県民のあゆみ 令和6年11月号 第642号

### 県民のあゆみ11月号

特集1 企業のバトンを次世代につなぐために（2ページ）

特集2 こどもや若者の声を県政に（4ページ）

特集3 県職員の給与の状況（5ページ）

奏であう人（8ページ）

潜入レポート！（16ページ）

#### 今月の表紙

1748年創業、現在は防災用品や日用雑貨の販売などを行う有限会社西谷のお二人。社長の西谷真一さんから、取締役であり娘の西谷友里さんへと、今後事業承継をする準備を進めていく予定です。（撮影場所：有限会社西谷）

## <2から3ページ>

タイトル

特集

### 企業のバトンを次世代につなぐために

地域の企業が将来にわたって活力を維持し、発展していくため、県では、事業承継の取組みを支援しています。

写真キャプション 事業承継講習会の様子

#### 県内の事業承継の現状

好きだった地域のお店が、後継者がいないため閉店……。皆さんは、こんな経験はありませんか。

私たちの身近で生活や雇用を支えている県内の企業の9割超は、中小企業や小規模事業者です。

こうした企業の経営者の平均年齢は64歳を超え、高齢化が進行しています。

一方、県内企業の約47パーセントは後継者の目途が立っていない状況です。

このため、地域経済の基盤となる中小企業や小規模事業者を将来にわたって維持するためには、経営を後継者へと引き継ぐ「事業承継」を円滑に進める必要があります。

山形県の社長の年代別構成比

30 歳未満 0.1 パーセント  
30 代 2.6 パーセント  
40 代 15.6 パーセント  
50 代 24.5 パーセント  
60 代 29.7 パーセント  
70 代 23.0 パーセント  
80 代以上 4.4 パーセント

資料：株式会社帝国データバンク「山形県『社長年齢』分析調査（2023 年）」

### 事業承継の 3 つの方法

事業承継の方法は、現経営者の子をはじめとした親族に承継をする親族内承継のほか、従業員や社外の第三者に承継をする方法もあります。

承継の完了までに必要な期間は、後継者の育成も含めて、5 年から 10 年とされており、将来の選択肢を狭めないためにも早めの準備と計画的な取組みが重要となります。

### 事業承継の種類

<親族内承継>

#### 現経営者の子をはじめとした親族に承継

心情面や、長期間の準備期間確保がしやすい、相続等による財産・株式の後継者移転が可能といった背景から所有と経営の一体的な承継が期待できます。

<従業員承継>

#### 「親族以外」の従業員に承継

経営者能力のある人材を見極めて承継することができます。

長期間働いてきた従業員であれば経営方針等の一貫性を期待できます。

<M アンド A（社外への引継ぎ）>

#### 社外の第三者（企業や創業希望者など）へ株式譲渡や事業譲渡により承継

親族や社内に適任者がいない場合でも広く候補者を求めることができます。

現経営者は会社売却の利益を得ることができます。

資料：中小企業庁「事業承継を知る」

### まずはここに相談！

経営者が事業承継を先送りしてしまう背景には、事業承継の手順や相談先がわからないことなどが挙げられます。

山形県事業承継・引継ぎ支援センター（以下、支援センター）は、こうした事業承継に関するお悩みをワンストップで相談できる窓口です。

また、経営者のさまざまなニーズに対して、県と県内の商工会議所・商工会、金融機関などが「山形県事業承継支援ネットワーク」を構成し、関係機関が連携して支援を行っています。これらの取組みにより、支援センターでは、令和 5 年度に 39 社の事業承継が決まりました。

## 事業承継を先送りしてしまう背景

日々の経営で精いっぱい  
何から始めればよいかわからない  
誰に相談すればよいのかわからない

山形県事業承継・引継ぎ支援センターに相談！  
電話 023-647-0663

## 山形県事業承継支援ネットワーク

中小企業者・小規模事業者

<相談・支援>

山形県事業承継・引継ぎ支援センター

- ・事業承継診断
- ・個社支援（専門家派遣等）
- ・研修会等の実施
- ・普及啓発活動（PR活動）

ネットワーク構成機関連携による事業承継支援

<助言指導>

東北経済産業局

東北財務局山形財務事務所

中小企業基盤整備機構

金融機関

士業機関（税理士など）

商工会

商工会議所

商工支援機関

行政

実施主体：山形県

## 支援センターの令和5年度支援実績（支援完了事例の内訳）

親族内承継 51.3 パーセント（20社）

従業員承継 17.9 パーセント（7社）

MアンドA（社外への引継ぎ） 30.8 パーセント（12社）

## 支援センターの主な支援内容

- 1 事業承継診断

事業承継への第一歩は、現状の把握です。客観的な診断により、経営者の事業承継に対する早期の気づきを促し、次のステップにつなげます。

## 2 事業承継計画の策定支援

承継の時期や、課題と対策を盛り込んだ「事業承継計画」を策定することで、事業承継を円滑に進めることができます。

支援センターでは、企業支援のノウハウを有するスタッフが計画の策定を支援するほか、税理士や公認会計士などの専門家の派遣も行います。

## 3 MアンドAマッチング支援

後継者がいない場合には、「後継者人材バンク制度」により、独立したい方やU・I・Jターンなどの創業希望者と経営者を引き合わせ、MアンドA（社外への引継ぎ）に向けた支援を行います。

## 事業承継講習会の開催

県では、早期に事業承継に取り組むきっかけづくりとして、経営者や後継者候補の方などを対象に講習会を開催しています。

講習会では、事業承継の手法や特徴、留意点などを学ぶとともに、経営者と後継者候補の方が、対話を重ねながら、自らの企業の中長期的な経営ビジョンを考えます。

第1期は、村山地域で開催し、10社が参加しました。第2期は、令和6年11月から庄内地域で開催します。皆さんの参加をお待ちしています。

申込みはこちら

[https://docs.google.com/forms/d/17LHA35mJIhqiU\\_k2weVL3F92rKxmbh2D7a0EnkXgsA/closedform](https://docs.google.com/forms/d/17LHA35mJIhqiU_k2weVL3F92rKxmbh2D7a0EnkXgsA/closedform)

## 講習会に参加した後継者の声

- ・日々の業務に追われる中、事業承継について考える良い機会になりました
- ・経営者と対話を重ねることで、経営者が事業に対してどのような価値観を持ち、どのように取り組んでいるのか、会社の強みは何であるのかを理解することができました
- ・自身が将来進むべき道が見えてきたように感じます

## 持続的な発展に向けて

中小企業や小規模事業者は、雇用や技術、文化、伝統の担い手として本県を支える重要な存在です。企業が将来にわたって活力を維持し、発展していくため、県では、事業承継の取り組みを強力に後押ししていきます。

ぜひご覧ください！

県政テレビ番組

いき☆いきやまがた放送のご案内

「事業承継 第一歩を踏み出してみませんか？」と題して県内民放4局で特別番組（30分）を放送します。

山形テレビ（YTS）11月2日（土曜日）午後3時55分から

テレビユー山形（TUY）11月10日（日曜日）午後2時30分から

山形放送（YBC）11月16日（土曜日）午後1時から

さくらんぼテレビ（セイ）11月24日（日曜日）午後4時から

放送時間は変更になる場合があります。

問い合わせ

産業創造振興課 電話番号 023-630-2708

## <4 から 5 ページ>

タイトル

### こどもや若者の声を県政に

県では、こどもたちが将来にわたって幸せな生活を送ることができる山形をつくるため、こども・若者の意見を聴く取組みを行っています。

#### 「山形県こども会議」を行いました！

9月7日に「山形県こども会議」を山形市で開催しました。会議には、県内各地の小学生から高校生まで19名に参加していただきました。

当日は、3つのテーマについて意見を発表した後、小学生、中学生、高校生、オンラインのグループに分かれ、参加者同士で意見交換をしながらさらに考えを深めました。

#### 話し合ったテーマ

- 1 山形県がこれからもずっと住みたいところになるには？
- 2 すべてのこどもが幸せになるには？
- 3 地域社会が子育てについて支援できることは？

沼澤実穂（ぬまざわみほ）さん（小学5年生最上町在住）

親や周りの大人が安心できる環境をつくれれば、こどもが自分の意見を言えるようになり、こどもの幸せにつながると思う。

後藤広成（ごとうこうせい）さん（中学3年生山形市在住）

山形には娯楽の場が少ない。若者の県外流出を防ぐには、スポーツを楽しめる憩いの場、交流の場が増えたらいいと思う。

石田美月（いしだみづき）さん（高校2年生遊佐町在住）

こどもたちが幸せになるには地域との関わりを増やしていくことが必要で、地域内でこどもの見守りができる環境をつくれたらいいと思う。

#### こども・若者の意見はどうなるの？

こども会議の意見は、県の取組みに生かしていくほか、令和6年度に策定する「山形県こども計画（仮称）」に反映する予定です。この計画は、今後の県のこどもや子育てに関する取組みの基本になるものです。

意見一つひとつには、これからの山形県をより良くするヒントがたくさんありました。

こども会議の意見は、県のホームページで紹介しています。

<https://www.pref.yamagata.jp/010001/kodomomeeting.html>

写真キャプション こども会議の様子（スタートアップステーション・ジョージ山形）

### こどもや若者の意見を募集！

いつでも県に意見を伝えられるように、やまがた子育て応援サイトに「こども意見箱」を設けています。皆さんの「山形県をもっとこうしたい！」というアイデアをぜひ聴かせてください。

こども意見箱メールフォーム

<https://kosodate.pref.yamagata.jp/kodomo-ikenbako>

問い合わせ しあわせ子育て政策課 電話番号 023-630-2668

タイトル

## 県職員の給与の状況

### ■県職員給与の決定のしくみ

県職員の給与は、民間事業従事者の給与実態などを踏まえた人事委員会勧告に基づき、国や他の地方公共団体との均衡も考慮して、県議会の審議を経て条例で定められています。

### ■行財政改革の取組み

本県では、これまで、平成7年度の「山形県行財政改革大綱」以来、8次にわたり行財政改革推進プランなどを策定し、適正な定員管理、給与管理により、総人件費の増加の抑制を進めてきました。

引き続き、「山形県行財政改革推進プラン2021」（令和3年度から令和6年度）に基づき、無駄のない簡素で効率的な組織機構、人員体制の実現に向けて取り組むとともに、職員給与については、適正な制度運用を行っていきます。

なお、令和6年度当初予算における職員給与費は、10年前の平成26年度当初予算と比較した場合、66億円（5.9パーセント）を削減しています（1,123億円から1,057億円）。同様に、令和6年度当初の定員（企業局及び病院事業局を除いた普通会計部門の人数）は、平成26年度当初と比較した場合、879人（5.1パーセント）を削減しています（17,227人から16,348人）。

### 人件費の状況（普通会計決算令和5年度）

- 歳出額／6,645億5,724万円
- 人件費／1,380億6,346万円
- 人件費率／20.8パーセント
- 令和4年度の人件費率（参考）／21.0パーセント

注釈）人件費とは、職員に支給される給与、退職手当、地方公務員共済組合負担金、特別職に支給される給与・報酬等の総額をいいます。

### 職員給与費の状況（普通会計予算令和6年度）

職員数／16,165（219）人

給与費の内 給料：673億2,423万円  
給与費の内 職員手当：115億5,674万円  
給与費の内 期末・勤勉手当：267億2,070万円  
給与費合計 1,056億166万円

職員1人当たりの給与費／653万円

注釈1 職員手当には退職手当を含みません。

注釈2 括弧内は、定年前再任用短時間勤務職員又は暫定再任用短時間勤務職員であり、外書きです。

#### 職員の平均給料・平均給与の月額及び平均年齢（令和6年4月1日現在）

一般行政職 給料月額／331,100円 給与月額／404,400円 年齢／43歳8月  
警察職 給料月額／329,800円 給与月額／449,000円 年齢／39歳2月  
高等学校教育職 給料月額／389,900円 給与月額／431,800円 年齢／47歳4月  
小中学校教育職 給料月額／363,300円 給与月額／395,000円 年齢／43歳6月  
技能労務職 給料月額／332,100円 給与月額／369,700円 年齢／53歳10月  
注釈 給与月額は給料月額に職員手当の月額を加えたものです。

#### 職員の初任給の状況（令和6年4月1日現在）

一般行政職 大学卒業程度／給料月額 199,100円 高校卒業程度／給料月額 168,300円  
警察職 警察官A／給料月額 228,000円 警察官B／給料月額 190,200円  
高等学校教育職 大学卒／給料月額 223,100円 高校卒／給料月額 179,000円  
小中学校教育職 大学卒／給料月額 223,100円 高校卒／給料月額 179,100円

#### 定員の状況（各年4月1日現在）

知事部局／令和5年度 4,066人／令和6年度 4,114人／増減 プラス48人  
議会事務局／令和5年度 30人／令和6年度 30人  
選挙管理委員会事務局／令和5年度 4人／令和6年度 4人  
監査委員事務局／令和5年度 16人／令和6年度 16人  
人事委員会事務局／令和5年度 15人／令和6年度 15人  
海区漁業調整委員会事務局／令和5年度 1人／令和6年度 1人  
内水面漁場管理委員会事務局／令和5年度 0人／令和6年度 0人  
警察本部／令和5年度 2,350人／令和6年度 2,350人  
教育委員会計／令和5年度 9,832人／令和6年度 9,818人／増減 マイナス14人  
教育委員会の内 教育局／令和5年度 246人／令和6年度 220人／増減 マイナス26人  
教育委員会の内 小・中・高等学校等／令和5年度 9,586人／令和6年度 9,598人／増減  
プラス12人  
普通会計部門計／令和5年度 16,314人／令和6年度 16,348人／増減 プラス34人  
企業局／令和5年度 163人／令和6年度 165人／増減 プラス2人  
病院事業局／令和5年度 1,923人／令和6年度 1,937人／増減 プラス14人  
合計／令和5年度 18,400人／令和6年度 18,450人／増減 プラス50人  
注釈 知事部局に公営事業会計の流域下水道事業会計（13人）を含んでいます。

## 職員の期末・勤勉手当（令和6年4月1日現在）

期末手当 6月期／1.225月分 12月期／1.225月分 計／2.45月分

勤勉手当 6月期／1.0月分 12月期／1.0月分 計／2.0月分

計／ 6月期／2.225月分 12月期／2.225月分 計／4.45月分

注釈 ) 国家公務員（計4.50月分）と比べて0.05月分低くなっています。

## 職員の退職手当（令和6年4月1日現在）

勤続20年の場合の支給率／自己都合 19.6695月分／勸奨・定年 24.586875月分

勤続25年の場合の支給率／自己都合 28.0395月分／勸奨・定年 33.27075月分

勤続35年の場合の支給率／自己都合 39.7575月分／勸奨・定年 47.709月分

最高限度額／自己都合 47.709月分／勸奨・定年 47.709月分

その他加算措置：定年前早期退職特例措置（2パーセントから20パーセント加算）

1人当たり平均支給額：一般職員 902万円／全体 1,128万円

注釈1 国家公務員と同様の制度となっています。

注釈2 退職手当の1人当たり平均支給額は、令和5年度に退職した職員に支給された平均額です。なお、一般職員とは、全職種に係る職員から警察職及び教育職を除いた職員です。

## 特別職の給料月額等（令和6年4月1日現在）

知事：給料月額等 1,240,000円

副知事：給料月額等 954,000円

## 議員報酬

議長：給料月額等 904,000円

副議長：給料月額等 807,000円

議員：給料月額等 778,000円

## 期末手当

知事・副知事・議長・副議長・議員：給料月額等 6月期 1.65月分／12月期 1.65月分／計 3.3月分

注釈 ) 期末手当の額は、給料月額等に100分の45の割合を乗じて得た額を当該給料月額等に加算した額に支給月数を乗じた額です。

問い合わせ 人事課 電話番号 023-630-2024

詳しい内容は、ホームページでご覧になれます。

<https://www.pref.yamagata.jp/kensei/recruit/jinjikyuyyo/index.html>

## <6から7ページ>

## 9月補正予算（697億2,000万円）の概要

県では、令和6年7月25日からの大雨による災害への対応として、社会基盤の復旧や、被災した方々の生活再建を支援します。また、物価高騰の影響を受ける生活者・事業者への支援や、高温下におけるさくらんぼの安定生産に向けた緊急支援などを行うため、過去最大の規模となる補正予算を編成しました。その代表的な取組みをご紹介します。

## 1 令和6年7月25日からの大雨による災害への対応

### 1 災害復旧

●被害を受けた土木関係施設、農林水産関係施設等の復旧工事のほか、社会福祉施設の復旧支援を行います。

写真キャプション 新田川（新庄市本合海）氾濫状況

### 2 被災者の生活再建支援

●戸沢村および鮭川村で応急仮設住宅を建設するとともに、酒田市および戸沢村で賃貸型の応急住宅を提供します。

●住宅被害を受け、かつ政府の「被災者生活再建支援制度」の対象とならない世帯に対して、これと同等の支援が受けられるよう、市町村と連携して支援します。

●住宅被害を受けた世帯が生活家電を購入する費用を市町村と連携して支援します。

### 3 被災した中小企業等への支援

●被害を受けた中小企業・小規模事業者が行う施設・設備等の復旧など事業再建の取組みを支援します。

### 4 被災した農林漁業者への支援

●病害虫の防除や施肥、農業用水確保のためのポンプ設置、畜産施設や内水面養殖漁業施設の復旧等を市町村と連携して支援します。

### 5 その他

●集客に影響を受けた宿泊施設を支援するため、最上・庄内地域を対象に、宿泊費の割引を行うキャンペーンを展開します。

## 2 物価高騰の影響を受ける生活者・事業者への支援

### 1 生活者への支援

●市町村と連携して行う低所得世帯への冬季の灯油購入費等の助成に、臨時的な上乘せを行います。

●子ども食堂やフードバンク活動を行う団体に対して、運営費や活動費を支援するほか、県立学校において、これまでどおりの栄養バランスや量・質を保った学校給食が実施できるよう、食材費を支援します。

写真キャプション 生活にお困りの方に食料品を提供するフードバンク活動

### 2 事業者への支援

●学校施設、医療機関、社会福祉施設、農業者、漁業者等に対して、物価高騰によるかかり増し経費の一部を支援します。

### 3 諸課題への対応

●令和6年産のさくらんぼの収穫量が高温の影響で平年を大きく下回ったことを踏まえ、高温対策に必要な資材や設備の導入支援、高温対策マニュアルの作成等を行います。

●東北公益文科大学の公立化および機能強化に関する基本合意に基づき準備を進めるとともに、入学者確保に向けたPRに取り組みます。

写真キャプション さくらんぼのハウス内や果実の温度上昇を抑える遮光資材

### 4 社会資本整備の着実な推進

●国庫補助の内示を受けて、道路の長寿命化対策、歩道整備、河川整備、農業用施設整備等の公共事業を追加して実施します。

## タイトル 県政トピックス こんなことがありました

### 1) きれいな空気・星空・あおぞらを永遠に

第36回「星空の街・あおぞらの街」全国大会イン朝日町の開催（令和6年9月14日から15日朝日町）

高円宮妃殿下ご臨席の下、「星空の街・あおぞらの街」全国大会を朝日町で開催しました。この大会は、大気環境保全などを目的に、平成元年度から毎年全国各地で開催されています。妃殿下には、式典へのご臨席のほか、空気の恩恵に感謝し、敬愛の心を育む環境モニュメント「空気神社」などをご視察いただきました。Asahi自然観で開催した星空観望会では、妃殿下は山形天文同好会の説明を熱心にお聞きになりました。

### 2) 米どころ山形の新米を全国へ

「つや姫」「雪若丸」稲刈りイベント（令和6年9月26日 新庄市）

吉村知事が東北農林専門職大学の学生と一緒に稲刈りを行いました。知事が「大雨や高温などで厳しい試練の年でしたが、農家の皆さんがきめ細かな栽培管理をされたことで、素晴らしくおいしいお米ができました。『つや姫』『雪若丸』『はえぬき』のおいしい新米を全国の皆様にお届けしましょう。」とあいさつし、皆で黄金色の稲穂を収穫しました。県では、山形のお米を全国の消費者の皆様にも味わってもらえるよう、広く情報発信をしていきます。

### 3) モンテディオ山形、ホームで快勝！

J2リーグ第31節のザスパ群馬戦は、新加入選手の活躍が光る戦いとなりました。前半10分、山形県出身で、8月のJ2リーグ月間MVPを受賞した土居聖真選手のヘディングシュートで先制。2対0で折り返した後半9分には、ディサロ燦シルヴァーノ選手が冷静に押し込み、試合を優位に進めました。最終的には、4対1で勝利をおさめ、NDソフトスタジアム山形に駆けつけたサポーターに勝利を届けました。

## <8 から 9 ページ>

タイトル **奏であう人** ポリウム 78

撮影場所 県農業総合研究センター（山形市）

### キーワード 農業の新たなビジネスに挑戦

酪農における6次産業化やバイオガス発電に取り組む濱田篤さんと、農業におけるシーオーツー削減や廃棄ロス削減に取り組む遠藤久道さんに、農業を起点にした新たなビジネスについてお聞きました。

#### 濱田篤（はまだあつし）さん（米沢市）

1980年生まれ。米沢市出身、同市在住。はまだ牧場の3代目として酪農を営む。酪農家ならではの6次産業化に取組み、新鮮な生乳を加工したこだわりのジェラートを開発し、首都圏やオンラインショップなどで販売。また、酪農の臭気問題を解決したいとの思いから、乳牛のふん尿を活用したバイオガス発電事業にも取り組んでいる。

写真キャプション 生乳を低温殺菌することにより、生乳そのままの味を楽しめるジェラートを開発した濱田さん。自社の生乳を使って自分たちの手でこだわりのジェラートをつくっている。キッチンカーでの対面販売では、ジェラートを食べたお客様から「おいしい!」とってもらえることがうれしいという。

#### 遠藤久道（えんどうひさみち）さん（酒田市）

1982年生まれ。酒田市出身、同市在住。家業の農業を継ぎ、2017年に農業法人・株式会社農園貞太郎を設立。「地球環境によい農産物生産」を掲げ、安心・安全で、おいしい農産物の生産とともに、農業におけるシーオーツーの削減、廃棄ロスの削減に積極的に取り組んでいる。企業とのコラボレーションによる商品開発も多数。

写真キャプション 「シーオーツー削減米・野菜」をはじめ、傷んださくらんぼなどから作ったアルコールを使用した除菌ウェットティッシュ、製粉技術にこだわった米粉などを開発した遠藤さん。“SHONAI PRIDE（ショウナイ プライド）”は、農園貞太郎のオリジナルの認証制度で、一定の基準や品質を満たす農産物に表示している。

## 新たな視点で広がる農業の可能性

酪農を営む濱田さんは、自社生産の新鮮な生乳を加工し、こだわりのジェラートを開発しました。「65度30分の低温殺菌により、牛乳独特のにおいを抑え、濃厚でなめらかな味わいを実現しました」。

ジェラートをキッチンカーや首都圏のお店、オンラインショップなどで販売すると、そのおいしさ

が評判になりました。商社からの引き合いがあり、今後は海外への輸出も考えているそうです。一方、農業を営む遠藤さんは、米や野菜の栽培におけるシーオーツ（二酸化炭素）削減と、農林水産省の実証事業による削減量の見える化に取り組みました。

「慣行栽培に比べて、栽培時のシーオーツ削減に取り組んでおり、例えば、『シーオーツ削減米』は、通常のお米に比べ、1 キログラム当たりシーオーツを1.9 キログラム削減しています」。地球温暖化に向き合う取組みは、大手企業の目に留まり、コラボ商品の開発や、販路拡大につながっているそうです。

## カーボンニュートラルを追い風に

「遠藤さんは、どんな方法でシーオーツを削減したのですか。」と興味津々の濱田さんに、遠藤さんが応えます。

「例えば、稲の慣行栽培では、土壌改良としてもみ殻が使われますが、その際、土壌の微生物の分解によりシーオーツが発生します。一方、もみ殻を独自の装置で炭化し、分解しにくいバイオ炭とすることで、土壌改良効果はそのままに大気中へのシーオーツ放出を減らすことができます」。

濱田さんが感心して応えます。

「取組みを商品の付加価値にし、販路を開拓する遠藤さんの企画力に驚きです。環境を守る視点は、今後の農業分野の鍵になると思います」。

濱田さんは、酪農の臭気問題を解決したいとの思いから、バイオガス発電事業を始めたそうです。

「乳牛のふん尿や食物残さなどを密閉されたタンクで発酵させ、バイオガスを生み出し、発電する仕組みです。臭気を抑えるとともに、カーボンニュートラルに貢献できます」。

## アイデアを形にする秘訣

シーオーツ削減米のほかにも、規格外のお米を製粉し発酵させたライスチーズなど、数々の商品を生み出した遠藤さんが、その秘訣を話します。

「農業分野に限らず、さまざまな企業や研究機関と連携することで、アイデアを形にできました」。濱田さんが共感して応えます。

「大学時代に音楽活動に熱中し、音楽イベントの立ち上げに関わりました。人とのつながりの大切さや物事の進め方を学び、その経験が事業の立ち上げに役立っています」。

「実は私もバンドマンです。心が折れそうなときは、ギターを弾くんですよ（笑）。」と遠藤さん。思わぬ共通点から、話に熱が入り、アイデアが次々と溢れます。濱田さんが遠藤さんに呼びかけます。

「子どもたちが農業を仕事に選びたいくなるように、私たちの世代が農業の可能性を広げていきましょう」。

## <10 から 11 ページ>

タイトル **県議会だより** 第 105 号

県会議の最新情報コチラから今すぐアクセス！

<https://www.pref.yamagata.jp/kensei/assembly/index.html>

## 9月定例会の概要

令和6年9月定例会は、9月18日に10月8日までの21日間を会期として開会しました。

今年7月25日からの大雨による災害への対応として、社会基盤の復旧対策や被災者の生活再建支援等を実施するとともに、物価高騰の影響により厳しい状況にある生活者・事業者への支援、高温下におけるさくらんぼの安定生産に向けた緊急支援など、喫緊の課題に対応するための令和6年度一般会計補正予算案や、一般職の任期付職員の採用等に関する条例等の一部を改正する条例の設定、委員の任期満了に伴う山形県教育委員会委員の任命など、知事提出の議案を審議しました。今定例会では、7月の大雨による災害への対応や、山形県エネルギー戦略の方向など活発な質疑質問が行われました。

## 9月定例会で質疑質問を行った議員

詳しくはこちらから

録画中継

<http://gikai.pref.yamagata.jp/YamagataPref/>

会議録検索システム(注釈 9月定例会分は12月以降に掲載予定)

<https://ssp.kaigiroku.net/tenant/prefyamagata/SpTop.html>

広報誌「県議会やまがた」(公民館等で閲覧可)

<https://www.pref.yamagata.jp/600006/kensei/assembly/outline/assemblypublic/kengikaiyamagata.html>

代表質問(9月24日)

自由民主党 小松伸也 議員 最上郡選挙区

◆令和6年7月25日からの大雨による災害に対する知事の所感と復旧復興への決意 など

県政クラブ 石黒 覚 議員 酒田市・飽海郡選挙区

◆山形県エネルギー戦略の方向 など

一般質問(9月25日)

自由民主党 鈴木 学 議員 東村山郡選挙区

◆さくらんぼの生産支援 など

県政クラブ 江口暢子 議員 酒田市・飽海郡選挙区

◆防災学習施設の機能強化 など

日本共産党山形県議団 関 徹 議員 鶴岡市選挙区

◆主食用米の安定供給と稲作農家支援 など

自由民主党 加賀正和 議員 尾花沢市・北村山郡選挙区

◆少子化進行に伴う県立高校の在り方の検討議論の経過と論点 など

## 予算特別委員会（9月27・30・10月1日）

自由民主党 阿部恭平 議員 寒河江市・西村山郡選挙区

◆山形県立河北病院及び寒河江市立病院の統合再編・新病院整備 など

県政クラブ 橋本彩子 議員 寒河江市・西村山郡選挙区

◆教室に行けない子どもたちへの支援の充実 など

自由民主党 相田日出夫 議員 東置賜郡選挙区

◆令和7年度以降の保育料無償化の取組み など

公明党 菊池文昭 議員 山形市選挙区

◆東北公益文科大学の公立化 など

県政クラブ 石川正志 議員 新庄市選挙区

◆大雨災害からの中小河川の復旧計画 など

自由民主党 佐藤正胤 議員 鶴岡市選挙区

◆大雨災害からの公共土木施設の復旧に向けた現在の取組みと今後の工程 など

県政クラブ 高橋 淳 議員 鶴岡市選挙区

◆山形県のスポーツ振興の考え方 など

自由民主党 田澤伸一 議員 東田川郡選挙区

◆陸羽西線の運行再開に向けた見通し など

## 議会用語

### 傍聴

県民など議員以外の方が会議の状況を直接見聞きすること。

山形県議会の本会議や委員会は公開されており、どなたでも傍聴することができます。

〈受付場所〉

本会議：南棟1階

予算特別委員会：北棟5階

その他の委員会：南棟3階

## 大雨災害現場の緊急現地調査を実施

7月25日からの大雨により庄内・最上地域を中心に発生した災害について、8月1日に農林水産常任委員会が、8月9日に建設常任委員会が、それぞれ被災状況や今後の見通しなどについて緊急に現地調査を行いました。

### ●農林水産常任委員会

農地の冠水や土砂流入、カントリーエレベーターや園芸用ハウスの浸水、農業用施設等への流木・土砂堆積などの被害状況について、鶴岡市、酒田市、庄内町の10か所の農地・施設等を調査しました。

## ●建設常任委員会

国道 344 号への土砂流入や道路崩壊、新田川の堤防決壊、鮭川、月光川および荒瀬川における溢水の被害状況について、酒田市、新庄市、真室川町、遊佐町の 5 か所の現場を調査しました。

## 北海道・東北六県議会議員研究交流大会で意見交換を実施

8 月 29 日、秋田市で研究交流大会が開催され、株式会社ウェンティ・ジャパンの佐藤裕之代表取締役社長による、秋田県における風力発電の取組みについての講演を聴講した後、「再生可能エネルギーの利活用」、「防災力向上」、「教育施策」の 3 つの分科会に分かれて、各道県議会議員が意見交換を行いました。

写真キャプション 1 佐藤 裕之 氏

写真キャプション 2 分科会の様子

## 議場演奏会と議会見学会を開催

10 月 1 日、県議会をより身近に感じていただくための取組みの一環として、山形交響楽団の弦楽合奏による議場演奏会を開催しました。また、県議会の仕組み・役割の説明や議事堂の見学会、予算特別委員会の傍聴も併せて行い、県議会への理解を深めていただきました。

## 生徒・学生と県議会議員との意見交換会を開催

生徒・学生に県議会を身近なものとして感じていただくとともに、主権者としての政治参加意識を高めていただくことを目的として、生徒・学生と県議会議員との意見交換会を開催しました。

議員を交えたワークショップ形式で、本県の現状と取組みについて活発な意見が交わされました。

<新庄南高等学校（9月3日）>

空き家利用・廃校活用、まつりの担い手不足や観光客、地元の活性化、若者の回帰・定着、山形県の最低賃金の 5 班に分かれて意見交換を行いました。

<庄内農業高等学校（9月9日）>

「庄内のこれから」を全体テーマとして、農業、生活環境、学校教育の 3 班に分かれて意見交換を行いました。

## 11月22日（金曜日） 地域議員協議会を開催します

県議会では、各地域における行政課題や施策展開について幅広く調査・審議するため、地元議員が出席する地域議員協議会を開催しています。各総合支庁を会場に、今年は11月22日（金曜日）に開催します。傍聴可能ですので、ぜひ足をお運びください。

◎東南村山地域（村山総合支庁本庁舎） 午後 2 時から

◎西村山・北村山地域（村山総合支庁西村山地域振興局） 午前10時から

◎最上地域（最上総合支庁） 午後2時から

◎置賜地域（置賜総合支庁西置賜地域振興局） 午後 2 時30分から

◎庄内地域（庄内総合支庁） 午前10時から

協議会の概要はこちらから

問い合わせ 編集発行／県議会事務局政策調査室 電話番号 023-630-2845

詳しくは検索窓に「山形県議会」と入れてクリック。

## <12 から 13 ページ>

### タイトル **ピックアップ！ 山形の旬のフルーツ**

フルーツ王国やまがたの秋は、おいしいフルーツが目白押し。  
ぜひ味わってみてはいかがでしょうか。

#### **ラ・フランス（収穫時期 10 月から 12 月）生産量全国 1 位**

「ラ・フランス」は芳醇な香りと、とろけるような舌触りで、「果物の女王」の名にふさわしい西洋なしです。食べ頃になるまでは、常温で保管しましょう。

#### **食べ頃のラ・フランスは？**

- 軸がしおれ、軸の周りにシワがある
  - 軸の周辺の盛り上がったところを軽く押した時、耳たぶよりちょっと硬め
- 注釈 お店の商品（購入前）は押さないで！

#### **りんご（収穫時期 9 月から 12 月）生産量全国 4 位**

山形県は全国有数のりんごの産地です。11 月から収穫が始まる主力品種の「ふじ」は、果肉の中にアメ色の蜜がたっぷり。おいしさは全国で評判です。

#### **おいしいりんご（ふじ）は？**

- おしりの色が黄色っぽく透き通っている
- 軸が太くしっかりしている
- 同じ大きさでは、重い方がよい

#### **柿（収穫時期 10 月から 11 月）**

山形で柿といえば「庄内柿」。専用の施設などでしっかりと渋抜きを行い、果汁も甘みもたっぷりの状態で出荷されます。

#### **おいしい柿は？**

- 果実の表面全体がオレンジ色になっている
- 果実の表面にハリがある

やまがたフルーツ 150 周年記念ポータルサイトでおいしいフルーツレシピなどを紹介！

<https://ymgt-f150.com>

タイトル **地域の旬だより** 各地からの情報をお届けします。

### 置賜エリア 若者の視点で置賜の魅力を発信

「おきたま元気創造ラボ」は、若者の視点で地域を見つめ直し、置賜の魅力を再発見・発信することで、地域への愛着・誇りの醸成や若者活動の活性化を目指す団体です。

現在、高校生・地域おこし協力隊・民間企業職員・行政職員計 23 名がメンバーとして活動をしています。

今年度は、置賜地域の高校生・大学生などが地域ならではの文化や食、観光を体験する日帰りツアーや、SNS を活用したフォトキャンペーン、メンバーによる置賜の魅力を発信を行うほか、若者活動のさらなる活性化に向けて、置賜地域の若者団体が交流するイベントを開催するなど、さまざまな取組みを展開しています。

活動の様子はおきたま元気創造ラボ公式 SNS で随時発信していますので、ぜひご覧ください！

おきラボ公式 SNS

Instagram

<https://www.instagram.com/okilabgram?igsh=MTJneJtZ216M2NzcA==>

Facebook

<https://www.facebook.com/okitamalabo>

写真キャプション 1 ながい百秋湖でのサップ体験

写真キャプション 2 今年度はこのメンバーで活動！

問い合わせ 置賜総合支庁連携支援室 電話番号 0238-26-6018

### タイトル **県内おススメ文化・スポーツ情報**

やまぎん県民ホール（山形県総合文化芸術館）イベント情報

#### 共同制作オペラ 歌劇『竹取物語』

東北初上演の話題作！誰もが知る“かぐや姫”の物語が、子どもから大人まで楽しめる本格的なオペラに！

#### 開催日時

12月15日（日曜日）午後2時（午後1時開場）

#### 出演

砂川涼子、晴雅彦、びわ湖ホール声楽アンサンブル、阪哲朗（指揮）、山形交響楽団（管弦楽）ほか

#### 演目

沼尻竜典作曲 歌劇『竹取物語』（全5景 日本語上演、日本語・英語字幕付）

#### 料金

SS席9,500円 S席8,500円 ほか

## こまつ座 第 152 回公演舞台『太鼓たたいて笛ふいて』

大竹しのぶ主演！山形が生んだ劇作家・井上ひさし生誕 90 年にこまつ座がお贈りする音楽評伝劇！

### 開催期間

12 月 25 日（水曜日）午後 3 時（午後 2 時 30 分開場）

### 出演

大竹しのぶ、高田聖子、近藤公園 ほか

### 演目

『太鼓たたいて笛ふいて』作：井上ひさし 演出：栗山民也

### 料金

プレミアムシート 12,000 円（残席僅少）

S 席 9,500 円 A 席 7,500 円 ほか

問い合わせ やまぎん県民ホールチケットデスク 電話番号 023-664-2204

受付時間：水曜日から月曜日 10:00から19:00)

## 山形交響楽団演奏会情報

### 第 321 回定期演奏会

#### 開演日時

11 月 23 日（土曜日・祝日）午後 7 時（午後 6 時 15 分開場）

11 月 24 日（日曜日）午後 3 時（午後 2 時 15 分開場）

#### 出演

指揮&ヴァイオリン/ヴィオラ：ジュリアン・ラクリン

#### 演目

モーツァルト：ヴァイオリン協奏曲 第 3 番 ト長調 K.216、

モーツァルト：交響曲 第 36 番 ハ長調「リンツ」K.425、

ヒンデミット：ヴィオラと弦楽オーケストラのための葬送音楽、

シューマン：交響曲 第 4 番 ニ短調 作品 120

#### 会場

山形テルサ（山形市）

#### 前売券

A 席 4,800 円 ほか

## ユアタウンコンサート米沢公演

#### 開演日時

1 月 13 日（月曜日・祝日）午後 3 時（午後 2 時 30 分開場）

#### 出演

指揮：阪 哲朗

合唱：おきたま有志合唱団

## 演目

佐藤敏直：交響讃歌「やまがた」（抜粋）、

ドヴォルザーク：交響曲 第9番ホ短調「新世界より」作品95

## 会場

伝国の杜 置賜文化ホール（米沢市）

## 前売券

一般4,000円 学生1,500円

詳しくは検索窓に「山響」と入れてクリック。

問い合わせ 県民文化芸術振興課 電話番号 023-630-2903

## プロスポーツゲーム情報

### 「モンテディオ山形」ホームゲーム

#### 日時

11月10日（日曜日）午後2時

#### 対戦チーム

ジェフユナイテッド千葉

会場 NDソフトスタジアム山形（天童市）

詳しくは検索窓に「モンテディオ山形」と入れてクリック。

### 「パスラボ山形ワイヴァンズ」ホームゲーム

#### 日時

11月16日（土曜日）午後4時

11月17日（日曜日）午後1時

#### 対戦チーム

熊本ヴォルターズ

#### 会場

山形市総合スポーツセンター

#### 日時

11月23日（土曜日）午後5時

11月24日（日曜日）午後4時

#### 対戦チーム

神戸ストークス

#### 会場

山形市総合スポーツセンター

#### 日時

12月7日（土曜日）午後4時

12月8日（日曜日）午後2時

**対戦チーム**

ライジングゼファー福岡

**会場**

山形県総合運動公園

**日時**

12月14日（土曜日）午後4時

12月15日（日曜日）午後2時

**対戦チーム**

福島ファイヤーボンズ

**会場**

三友エンジニア体育文化センター

詳しくは検索窓に「山形ワイヴァンズ」と入れてクリック。

**「アランマーレ山形」ホームゲーム**

**日時**

11月2日（土曜日）午後2時

11月3日（日曜日）午後1時

**対戦チーム**

アステモリヴァーレ茨城

**会場**

インペックス酒田アリーナ

**日時**

11月16日（土曜日）午後3時

11月17日（日曜日）午後1時

**対戦チーム**

埼玉上尾メディックス

**会場**

山形県総合運動公園

**日時**

11月23日（土曜日）午後2時

11月24日（日曜日）午後1時

**対戦チーム**

クインシーズ刈谷

**会場**

つるしんアリーナ小真木原

## 日時

12月7日（土曜日）午後2時

12月8日（日曜日）午後1時

## 対戦チーム

サガ久光スプリングス

## 会場

インペックス酒田アリーナ

詳しくは検索窓に「アランマーレ山形」と入れてクリック。

注釈 最新の情報はホームページをご覧ください。

問い合わせ スポーツ振興課 電話番号 023-630-3156

## 旬のやまがた美食レシピ 南沢かぶの甘酢漬け

### 材料

南沢かぶ 6 キログラム、砂糖 1 キログラム、塩 240 グラム、酢 500 ミリリットル

注釈 かぶの量に応じて、調味料を増減してください

### 作り方

- 1 かぶはよく洗って皮をむき、お好みの形に切る。(乱切りや千切りや輪切りなど)
- 2 切ったかぶをボウルに入れ、砂糖、塩、酢を加えてよく混ぜる。この時点で重石をすると硬くなってしまうので、重石をせずに一晩おく。
- 3 一晩おいて柔らかくなったら底から返すように混ぜ、軽い重石をのせる。
- 4 約1週間ほど漬け込み完成。

## 伝統野菜 南沢かぶ

収穫時期：10月下旬から11月下旬まで

南沢かぶは、尾花沢市南沢地区で古くから栽培している長かぶです。地上部、地下部ともに赤紫色になり、根の内部にも色素が入るのが特徴です。だいこんの形状に似ており、肉質は硬く、主に漬物に利用されます。尾花沢市内の直売所で青果物や漬物を購入できます。

問い合わせ 村山総合支庁北村山農業技術普及課 電話番号 0237-47-8637

検索窓に「村山旬の市」と入れてクリック。

<14 から 15 ページ>

タイトル **おいしい山形インフォメーション**

山形県の人口と世帯数 令和6年9月1日現在（プラスマイナス前月比）

人口総数 1,011,756 人（前月比マイナス 972 人）

世帯数 401,982 世帯（前月比マイナス 22 世帯）

## 【募集】

### 令和7年度学生募集

#### 県立産業技術短期大学校（山形市）

##### 募集科

デジタルエンジニアリング科／メカトロニクス科／知能電子システム科／情報システム科／建築環境システム科／土木エンジニアリング科

<前期>

出願期間 11月11日（月曜日）から22日（金曜日）

試験日 12月1日（日曜日）

<後期>

出願期間 2月25日（火曜日）から3月10日（月曜日）

試験日 3月16日（日曜日）

課程 2年

問い合わせ 電話番号 023-666-8792

#### 県立産業技術短期大学校庄内校（酒田市）

##### 募集科

生産エンジニアリング科／情報通信システム科／IT会計ビジネス科

注釈 社会人特別入試あり（生産エンジニアリング科／IT会計ビジネス科）

<推薦>

出願期間 10月7日（月曜日）から11月5日（火曜日）

試験日 11月9日（土曜日）

<前期>

出願期間 11月11日（月曜日）から25日（月曜日）

試験日 11月30日（土曜日）

<中期>

出願期間 12月2日（月曜日）から1月27日（月曜日）

試験日 2月1日（土曜日）

<後期>

出願期間 2月3日（月曜日）から3月17日（月曜日）

試験日 3月21日（金曜日）

課程 2年

問い合わせ 電話番号 0234-31-2300

#### 県立山形職業能力開発専門校（山形市）

##### 募集科

自動車科／建設技術科

<一般選考>

出願期間 10月31日（木曜日）から11月11日（月曜日）

試験日 11月22日（金曜日）

課程 2年

問い合わせ 電話番号 023-644-9227

**県立庄内職業能力開発センター（酒田市）**

**募集科**

金属技術科

<前期>

出願期間 10月1日（火曜日）から11月8日（金曜日）

試験日 11月24日（日曜日）

<後期>

出願期間 12月9日（月曜日）から1月22日（水曜日）

試験日 2月2日（日曜日）

<追加（注釈）>

（注釈）定員に達しない場合に限り実施します。

出願期間 2月10日（月曜日）から3月6日（木曜日）

試験日 3月16日（日曜日）

課程 1年

問い合わせ 電話番号 0234-31-2700

**東北農林専門職大学（新庄市）**

**募集学科**

農業経営学科／森林業経営学科

<一般選抜>

出願期間 1月27日（月曜日）から2月5日（水曜日）

試験日 2月25日（火曜日）

課程 4年

問い合わせ 東北農林専門職大学教務学生課 電話番号 0233-25-8302

**東北農林専門職大学附属農林大学校（新庄市）【通称：山形農林大学校】**

**募集学科**

稲作経営学科／果樹経営学科／野菜・花き経営学科（野菜コース・花きコース）／畜産経営学科  
／農産加工経営学科／林業経営学科

<一般選抜>

出願期間 11月18日（月曜日）から25日（月曜日）

試験日 12月4日（水曜日）

課程 2年

問い合わせ 農林大学校教務学生担当 電話番号 0233-22-1528

**【催し物】**

## YAMAGATA にこにこマルシェ

県内各地の障がい者施設で作られた人気商品が大集合！商品の売上げが障がい者の就労支援につながります。

**日時** 11月9日（土曜日）・10日（日曜日） 午前11時から午後3時

**場所** やまぎん県民ホール イベント広場（山形市）

**内容** 障がい者施設商品大販売会／動物ふれあいコーナー、大道芸、ストラックアウト、キャンドルパーツ付け体験、キッチンカーなど

**注釈** 障がい者施設商品を購入すると県民べにばな駐車場が1時間無料

詳しくはこちら

<https://www.pref.yamagata.jp/090004/kenfuku/shogai/shuro/shuuroushien/20241109niconicoevent.html>

**問い合わせ** 障がい福祉課 電話番号 023-630-3303

## 「ラーメン県そば王国」フェスティンやまがた

県内のラーメン・そばが一堂に会し、個性的な一杯が味わえるイベントを開催します。今年3月に初開催し好評を得た本イベント。今回は来場された皆さんにお楽しみいただける企画がさらに充実！イベントの詳細は、公式ラインアカウント「ラーメン県そば王国やまがたサポーターズクラブ」で随時配信します。

URLから友達登録してお待ちください！

<https://liff.line.me/1645278921-kWRPP32q/?accountId=669jhnix>

**日時** 12月7日（土曜日） 午前10時から午後4時

**会場** やまぎん県民ホール イベント広場（山形市）

**問い合わせ** 観光交流拡大課 電話番号 023-630-3362

## 【お知らせ】

### 大雨災害による県税の特例措置があります

7月25日からの大雨によって被害を受けた方で、一定の要件に該当する場合は、申請により、県税の特例措置を受けることができます。特例措置には、自動車税（環境性能割・種別割）などの税の減免、財産に損害が生じ一時的に納税できない場合の猶予制度があります。詳しくは、各総合支庁税務担当課にお問い合わせください。

<https://www.pref.yamagata.jp/020007/oshirase/saigaitokurei.html>

**問い合わせ** 税政課 電話番号 023-630-3347

## 令和7・8年度の物品及び役務の調達に係る競争入札参加資格審査申請の定期受付を行います

**受付期間** 令和6年11月1日（金曜日）から令和7年1月31日（金曜日）

**申請方法** 紙申請または電子申請（申請先：県庁会計課または各総合支庁出納室（地域振興局は総務課））

**資格の有効期間** 令和7年4月1日から令和9年3月31日

**注釈** 詳細は県ホームページ掲載の申請要領などにてご確認ください。

**注釈** 現在の令和5・6年度競争入札参加資格者名簿に登録されている方も更新の手続きが必要となりますので、忘れずに申請してください。

[https://www.pref.yamagata.jp/480001/kensei/nyuusatsu\\_jouhou/nyuusatsu\\_jouhou/teiki.html](https://www.pref.yamagata.jp/480001/kensei/nyuusatsu_jouhou/nyuusatsu_jouhou/teiki.html)

問い合わせ 会計局会計課 電話番号 023-630-2723

**精神障がい者（手帳1級）の方も身体障がい者等用駐車施設利用証の交付対象となりました**  
県では、身体障がい者等用駐車施設の適正利用を図るため、障がい者、高齢者、妊産婦など移動に配慮が必要な方を対象に、身体障がい者等用駐車施設利用証を交付しております。令和6年10月から、精神障害者保健福祉手帳1級をお持ちの方も交付対象となりました。制度内容や利用証の申請方法については、県ホームページよりご確認ください。

<https://www.pref.yamagata.jp/090014/kenfuku/shogai/shien/shienservice/shisetsuriyoushou/parking.html>

問い合わせ 地域福祉推進課 電話番号 023-630-2268

**11月10日（日曜日）から16日（土曜日）はアルコール関連問題啓発週間です**

多量の飲酒、20歳未満の者の飲酒、妊婦の飲酒などの不適切な飲酒は、心身の健康障害の原因となります。また、本人の健康の問題だけでなく、家族への深刻な影響や飲酒運転、暴力、虐待、自殺などの問題を生じさせる要因となります。飲酒に伴うリスクを正しく理解し、節度ある飲酒をして、健康で楽しく上手にお酒と付き合いましょう。

注釈 節度ある飲酒量は、1日あたり純アルコール約20グラム（日本酒1合またはビール（500ミリリットル）1缶程度）とされています。

問い合わせ 障がい福祉課 電話番号 023-630-2240

**高齢者の交通事故防止推進強化旬間（11月1日（金曜日）から10日（日曜日））**

日没がさらに早まるこれからの時期は、夕暮れ時から夜間にかけて、特に高齢者が関係する事故が増加する傾向にあります。車も自転車も、夕暮れ時以降は早めのライト点灯やハイビームの積極的な活用を意識し、安全運転を心がけましょう。また、歩行者は夕方からの外出時には明るい色の衣類と夜光反射材などの着用を心がけ、交通事故を防止しましょう。

問い合わせ 消費生活・地域安全課 電話番号 023-630-2460

**令和6年10月19日（土曜日）から山形県の最低賃金が改定されました**  
1時間900円から955円

最低賃金以上の賃金が支払われていますか？お確かめください。

詳しくは、厚生労働省最低賃金に関する特設サイトをご覧ください。

<https://saiteichingin.mhlw.go.jp>

問い合わせ 雇用・産業人材育成課 電話番号 023-630-3245

**山形県宝くじ情報**

県内で販売された宝くじの売上げの一部は、県や県内市町村の収益金となり、私たちの身近な暮らしに役立てられています。宝くじは山形県内でお買い求めください。

年末ジャンボ宝くじ 10億円

年末ジャンボミニ 5,000万円

発売期間：11月20日（水曜日）から12月21日（土曜日）

問い合わせ 財政課 電話番号 023-630-2044

## プレゼントクイズ

県内企業の経営者の高齢化が進む中、県では、経営を後継者へと引き継ぐ「〇〇〇〇」の取組みを支援しています。さて、〇〇〇〇（4文字）には何が入るでしょうか？

ヒント2から3ページ 特集

A賞 100パーセントピーナッツペースト【5名様】

農事組合法人いずえむ

第4回山形のうまいもの「ファインフードコンテスト」調味料・その他部門 最優秀賞

B賞 雪若丸（新米）【10名様】

正解者の中から抽選で賞品（指定はできません）をプレゼント！はがきに①クイズの答え②「県民のあゆみ」への感想など③郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号を記入してお送りください。Eメールでの応募の場合は、本文に①から③をご入力の上、タイトル「プレゼントクイズ」で、y-ayumi@pref.yamagata.jp に送信してください。

あて先：

郵便番号 990-8570（住所は不要です）

山形県広報広聴推進課「県民のあゆみ」11月号プレゼントクイズ係

締め切り：11月30日（土曜日）（当日消印有効）

注釈 応募いただいた個人情報は、賞品発送と「県民のあゆみ」の記事作成にのみ使用し、それ以外の目的には使用いたしません。なお、当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。

## <16 ページ>

### タイトル 潜入レポート

どうなってるの!?

高速道路のトンネル工事

大きな山を貫くトンネルはどうやってつくっているの？

最新技術を活用しながら、  
安全・安心な工事をしています。

私たちが、早く、快適に、車で移動できる高速道路。真室川町の県境近くでは、将来、東北中央自動車道の一部になる「真室川雄勝道路」（長さ7.2キロメートル）の工事が進んでいます。なかでも、山間部に欠かせないのがトンネルです。雪に強い道路を目指す真室川雄勝道路は、6割がトンネルの区間です。現在工事中の「新及位トンネル」は、長さ約1.1キロメートルを約2年半の期間をかけてつくります。工事は、1ドリルジャンボと呼ばれる大きな機械と火薬を使って山

の岩を砕く、2土砂をトンネルの外に出す、3鉄の骨組みやコンクリートなどでトンネルの壁を補強する、という作業を繰り返し、1日当たり約3メートルから4メートルのペースで掘り進めます。とても危険な工事を安全に、正確に行うためには、高い技術が必要です。全国から集まったトンネル工事の達人たちが、AIや自動操縦などの最新技術を活用しながら、慎重に掘り進めています。

写真キャプション1 山の岩に火薬をつめる穴をあけるドリルジャンボ

写真キャプション2 AIにより爆破ポイントを決定

## ヒミツポイント

<作業員の健康を守るために>

工事で発生するほこりから作業員を守るため、天井に設置した大きなパイプで外のきれいな空気をトンネル内に送り、換気をしています。

<土砂をかき出す力持ち>

土砂をかき出すのは、トンネル工事専用のホイールローダー。土砂は、道路の盛り土などに利用します。

<使った水をきれいにする装置>

作業に使った水は、特別な装置できれいな水にして川に流します。現場近くの環境も守りながら工事を進めています。

<トンネル工事を支える最新技術！>

山の重みなどで生じるトンネルの小さなゆがみや、作業機械の状態、気象予報などをリアルタイムで確認し、安全で正確な工事を行っています。

## 国土交通省山形河川国道事務所

新庄国道維持出張所専門官 高田教継（たかだのりつぎ）さん

真室川雄勝道路の整備により、国道と高速道路のダブルネットワークで雪に強い交通網となります。また、山形・秋田間の移動時間の短縮や観光の拡大が期待されています。現場見学もできますので、詳しくは、山形河川国道事務所のホームページをご覧ください。

## 奥付

山形県広報誌 県民のあゆみ 令和6年11月号 642号

奇数月1日発行 編集発行 山形県広報広聴推進課

郵便番号 990-8570 山形市松波二丁目8番1号 電話番号 023-630-2534

表紙題字 山形県知事 吉村美栄子

県ホームページアドレス <https://www.pref.yamagata.jp/>